

# 小高復興産業団地（フロンティアパーク）整備基本計画（素案）概要について

## 1 産業団地の必要性

本市では、福島ロボットテストフィールドを核とした新産業創出と人材誘導を復興重点戦略に掲げ、戦略的に企業誘致活動を展開してきた結果、市内3つの工業団地（信田沢・下太田・復興工業団地）の空き区画数は残り僅かとなっています。現在も本市への旺盛な産業用地需要が寄せられ、立地企業への国や県の手厚い支援制度が当面、維持される見通しであることから、本市への産業用地の需要は、引き続き堅調に推移することが見込まれます。このため、本市における更なる産業用地の整備が求められている状況です。

一方で、震災から11年が経過し、市全体の居住人口は一定程度回復しているものの、震災前から減少傾向にあった市内生産年齢人口は、震災を境にその傾向が顕著になり、高齢化が進んでいます。特に、小高区の居住人口は、未だ震災前の3割にも満たず、高齢化率が極めて高い状況にあります。今後、さらなる復興を推進していくためにも、新規企業の誘致、新産業の創出・育成に引き続き取り組んでいくことが求められています。

このことから、旺盛な産業用地需要に応えつつ、市内生産年齢人口の回復、小高区を含めた市内経済活性化に向けて企業誘致を通じた新たな雇用の場を確保するため、小高区に産業団地を整備していく必要があります。

## 2 整備の基本的方向性

本市への旺盛な産業用地需要に対し、産業用地が不足している現状を踏まえると、早急な対応が求められていることから、下表のとおり産業団地を新たに整備・拡張します。

なお、本市には、既に金属製品、電気機械器具、プラスチック製品、ゴム製品、紙・パルプ製品等の製造のほか、農林水産業や貨物運送業、倉庫業など、多種多様な産業が集積しています。今後も、復興重点戦略に掲げた福島ロボットテストフィールドを核とした新産業創出と人材誘導を進めるべく、戦略的に企業誘致活動を展開することで、ロボット・ドローン、航空宇宙、医療関連などの福島イノベーション・コースト構想重点分野に関連する企業をはじめとして、多種多様な企業の誘致が実現できるよう区画、道路等の配置を検討します。

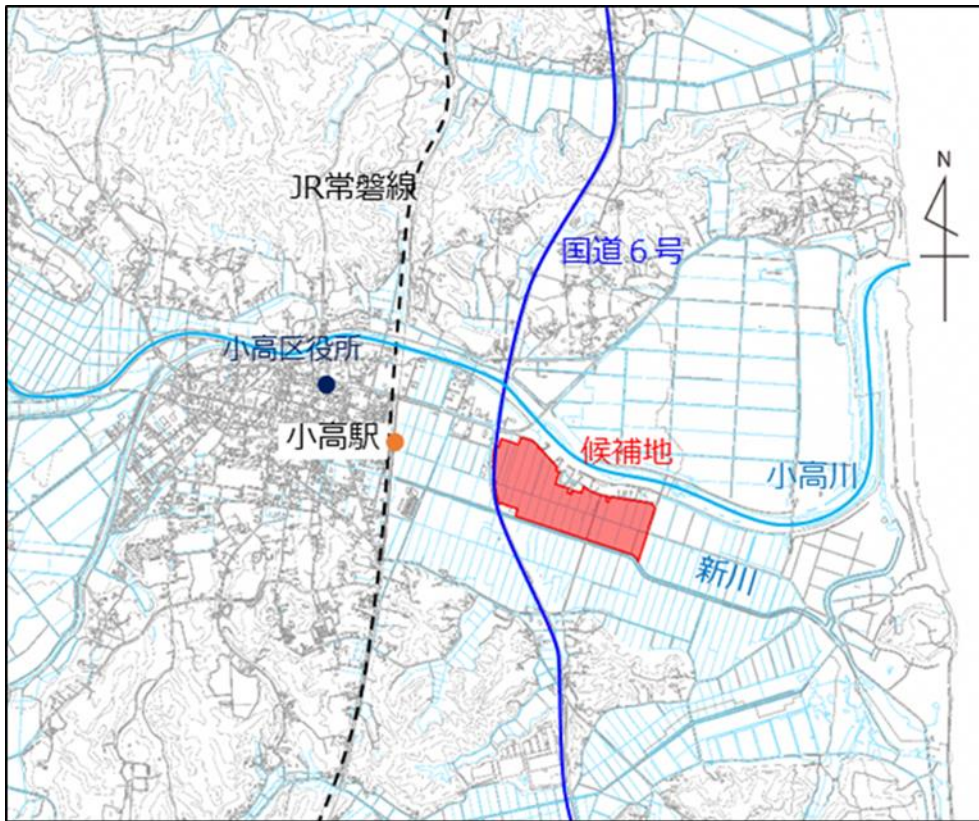
新設・拡張予定の産業団地	供用開始時期	産業用地 予定面積
【新設】小高復興産業団地(フロンティアパーク)	令和8年度	14.2ha
【新設】飯崎産業団地	令和6年度	3.3ha
【拡張】下太田工業団地	令和6年度	2.0ha

## 3 整備計画の概要

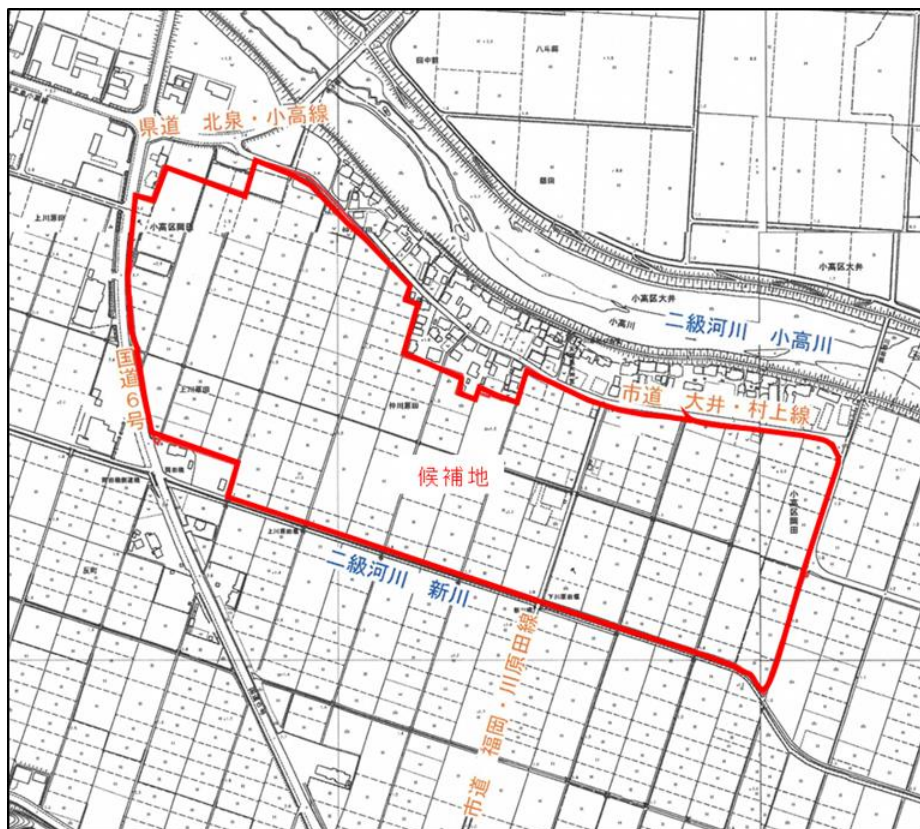
### (1) 産業団地候補地の概要

所在地	南相馬市小高区岡田地内
候補地面積	約23ha ※県営のほ場整備事業の中で非農用地を設定することで大規模な土地を確保
周辺土地利用	北側：宅地・農地 西側：国道6号・農地 南側：農地 東側：農地
周辺アクセス	常磐道（仮称）小高スマートIC 7.0 km 国道6号 0.3 km JR小高駅 1.4 km
現在の土地利用状況	農地

(2) 候補地の位置図



(3) 地域現況図

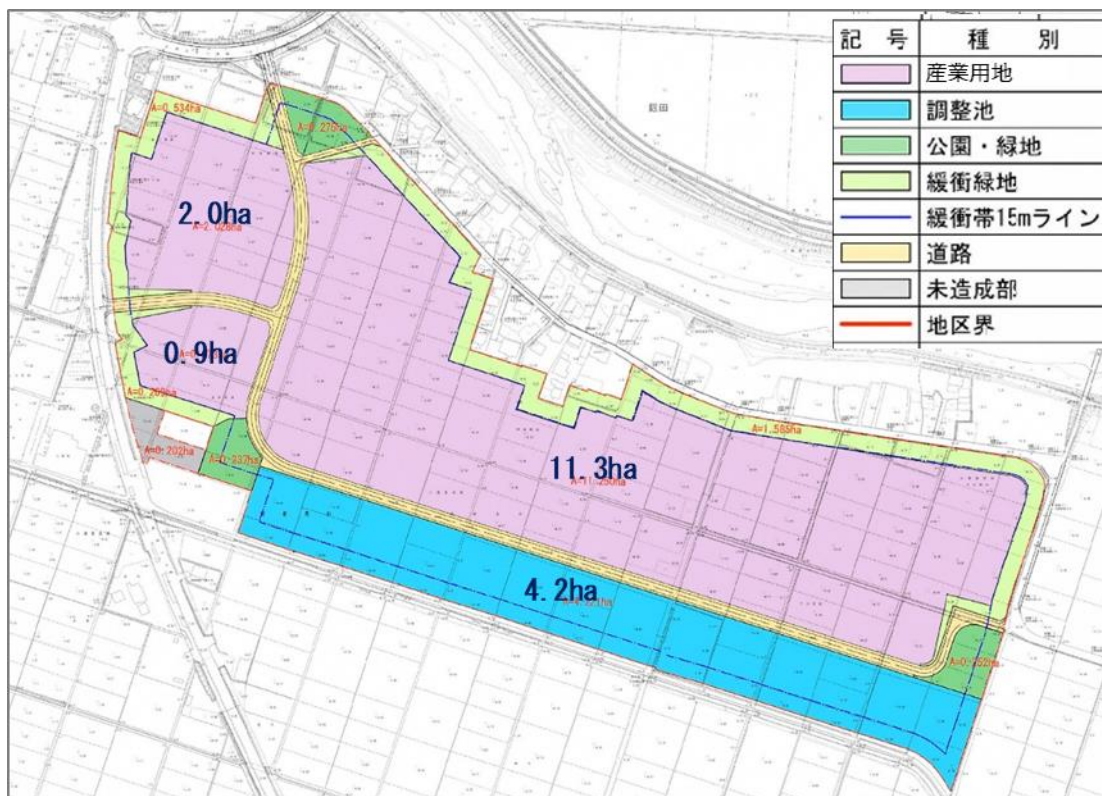


#### (4) 新たな産業団地の名称

本市が保有する3つの工業団地には、企業の工場だけでなく、福島ロボットテストフィールドといった開発実証機関をはじめ、運輸業、農業等の多様な企業も立地しています。こうした実態を踏まえ、新たな産業用地の整備にあたっては、「工業団地」ではなく「産業団地」という名称を使用します。

また、福島イノベーション・コースト構想の実現に向けて、旧避難指示区域である小高区において、新産業が数多く集積することを期待して、当該産業団地の名称については「小高復興産業団地（フロンティアパーク）」とします。

#### (5) 土地利用計画図（案）



※上記土地利用計画図（案）は、現時点のもので、今後変更となる可能性があります。

#### ●土地利用面積の内訳

土地利用種別	面積
産業用地	14.2ha
調整池	4.2ha
公園・緑地	0.8ha
道路	1.4ha
緩衝緑地・未造成部	2.6ha
合計	23.2ha

## 4 事業計画の概要




### (1) 事業費

工法等を設計業務において検討中のため、事業費については令和5年3月までに算定します。

なお、本市の財政負担をできる限り軽減するため、事業費の3/4については、福島再生加速化交付金（原子力災害被災地域産業団地等整備等支援事業）を財源として活用し、残りの事業費1/4については、震災復興特別交付税を財源として活用します。

### (2) 事業工程

事業工程については、令和7年度末までに工事を完了し、令和8年度当初に産業団地供用開始を予定しています。

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
基礎調査						
設計						
造成工事						
産業団地供用開始						